

男子のプレーオフ進出3チームが決定

～ 第28回 日本ハンドボールリーグ第10週～

第28回日本ハンドボールリーグは1月16、17日に第10週・男子4試合、女子2試合が行われ、男子は、ここまで単独トップのホンダが4位の大崎電気に27-33と苦杯をなめて3位とランクを落としたものの、最終戦を待たずして上位3位内が確定し、HC東京、トヨタ車体にそれぞれ順当勝ちした湧永製薬、大同特殊鋼とともにプレーオフ切符獲得を決めた。女子は2位のシャトレゼが3位のオムロンに20-17と競り勝ち、2年連続のプレーオフへ大きく前進した。

男子4試合のうち、第7週までの10連勝から大同特殊鋼、アラコ九州に連敗を喫したホンダが大崎電気と対戦。いきなりルーキー宮崎が中央から鮮やかなゴドルを打ち込んで好スタートを切った大崎電気に対し、ホンダは斎藤、阿部の連打で応戦、その後も両チームの活発な打ち合いで試合が進んだ。そして、前半終了間際、大崎電気は宮崎が12m付近からの超ロングシュートを決め、14-13と1点リードで前半終了。これまで攻撃の決定力不足に苦しんでいた大崎電気だったが、宮崎の加入で攻撃陣が快調なペースで得点を積み上げ、5連覇中のホンダ相手に後半も有利に試合を進めた。後半9分、宮崎、豊田の連打で19-16とした大崎電気は、その後もエース中川が好打を連発、ベテラン岩本からポスト東に渡るポストプレーもからめて優位をキープ。司令塔のクリチェンコを足の故障で欠くホンダは、センター加藤、茅場のゴドルなどで反撃したものの、DFの甘さもあって得意の速攻も不発に終わり、大崎電気が6点差をつけて勝利を握った。

HC東京-湧永製薬は、湧永製薬が古家、加川らの速攻で着実に加点して先行。14-4と湧永製薬リードで迎えた後半、HC東京は3-2-1DFからの早いチェックで湧永製薬の攻撃を抑えて互角の展開に持ち込んだが、10分過ぎから連続退場でリズムを崩し、この間に福田の連打などで再びペースを上げた湧永製薬が29-13で圧勝した。

湧永製薬と同勝点で並ぶ大同特殊鋼もトヨタ車体を一蹴した。前半は畠中、金性憲らで先行する大同特殊鋼に対し、トヨタ車体も角谷、北出らで五分に渡り合ったが、25分過ぎに連続退場を出しながらもGK高木の奮戦などでピンチをしのいだ大同特殊鋼が13-11で前半を終えた。後半に入っても前半のムードは変わらず、トヨタ車体が僅差を追いかける展開が続き、22分過ぎからトヨタ車体が立て続けに2人の退場者を出すと、大同特殊鋼は松林が3連続得点を決めて一気にスパートをかけ、そのまま逃げ切った。

そのほか前週でホンダから金星を奪って意気上がるアラコ九州がホンダ熊本を23-22で破った。スタートからシーソーゲームを展開。後半18分過ぎ、田中のロングで18-17とこの試合初めてリードを奪ったアラコ九州は、22分過ぎにホンダ熊本・上田の逆転打を許したものの、このあと相手の連続退場で得たチャンスに、左腕・村上直、ルーキー村上秀の連打などで再びリードを奪い返し、チームの勢いを証明してみせた。

女子は日本女子の世界選手権出場が順延となっていた2試合が行われ、シャトレゼ、ソニーセミコンダクタ九州が勝った。シャトレゼは11-11の同点で迎えたオムロンとの後半、桂のポストシュートからペースを握り、早いパス回しからのカットイン、ポストプレーなどで16分17-13と4点差をつけた。オムロンも東濱、佐久川などで粘りを見せ、残り10分で1点差に肉薄したが、今期限りで活動を休止するシャトレゼが気迫のDFで守り切り、20-17でホームゲームを勝利で飾った。ソニーセミコンダクタ九州は田中、郭恵静、GK飛田らがハイレベルの攻守でチームを引っ張り、加納らが奮戦するHC名古屋を26-16と突き放した。次週は女子のみ2試合が行われ、初のプレーオフ進出を目指すソニーセミコンダクタ九州がシャトレゼに挑戦、オムロンは上位生き残りをかけて北国銀行と対戦する。



プレーオフ進出は逃したが10得点をマークしてホンダ戦の勝利に貢献した大崎電気・中川

第11週の日程

【1部】

1月24日(土) 山梨・塩山市民体育館 JR中央本線塩山駅車15分)

18:30～(女)シャトレゼ×ソニー

1月25日(日) 石川・小松総合体育館 JR北陸本線小松駅徒歩20分)

14:20～(女)北国銀行×オムロン

【2部】

1月24日(土) 福井・北陸電力福体育館フレア 13:00～豊田合成×大阪ガス 14:30～北陸電力×トヨタ自動車

1月25日(日) 石川・小松総合体育館 11:00～トヨタ自動車×大阪ガス 12:40～北陸電力×豊田合成

女子もいよいよ終盤戦へ

1部女子は、第10週終了段階で、数字の上では、HC名古屋を除く5チームにプレーオフ出場権獲得(レギュラーシーズン3位以内)の可能性が残されているが、北国銀行は残り6試合を限りなく全勝に近い数字で駆け抜け、かつ、シャトレゼ、オムロン、ソニーセミコンダクタ九州の失速が条件。プレーオフ出場権は、事実上4チームに絞られたとみてよからう。

9勝1敗でトップを走る広島メイプルブレッズは、昨年末の全日本総会で5年連続6回目の優勝を達成した上に、全日本総合準決勝で延長戦を強いられたオムロンを、昨週の対戦で圧倒。よほどの乱れがないかぎり、1位通過は固そうだ。

残り2枚の切符をめぐる争いは熾烈。その意味でも、今週のシャトレゼ-オムロン戦に注目が集まったが、主力のケガで態勢が整いきらないオムロンを、地元の声援を背にしたシャトレゼが押し切り、大きな1勝をマークした。

チーム状況の苦しいオムロンは、ソニーセミコンダクタ九州以下に取りこぼさないことがプレーオフ切符確保の条件に。ソニーセミコンダクタ九州は3位・オムロンとの直接対決ですでに2敗を喫し、勝ち点で並んでは上回れないだけに、最初の対戦で引き分けているシャトレゼからの白星なども求められる状況だ。

1月16日(金) 男子1部 東京・駒沢屋内球技場	1月17日(土) 男子1部 埼玉・八潮市立鶴ヶ曾根体育館
湧永製薬 29 (14-4) 13 HC東京 10勝1分2敗	大崎電気 33 (14-13) 27 ホンダ 9勝0分4敗
1/5 下川 伊藤 0/0 1/3 東 泉 2/5 0/3 浜本 宇田川 竜 K <0/2> 4/9 福田 布田 0/0 0/0 中山 木村 0/0 1/1 0/0 小 須藤 5/7 2/2 加川 宇田川 敏 K <0/1> K 坪根 五島 1/9 2/2 杉山 飯野 0/4 K 松村 飯島 4/10 4/6 古 堤 1/1 3/6 渡 辺 6/8 山 口	<0/1> K 原田 四方 K <0/2> 3/4 豊田 池辺 1/1 10/17 中川 羽賀 0/0 1/2 佐藤 佐々木 0/1 0/0 永島 茅場 3/5 1/2 0/1 3/7 岩本 斎藤 5/12 2/3 1/1 森本 加藤 4/6 0/1 0/1 太田 横地 2/2 0/1 酒井 広政 4/5 <2/2> K 濱口 谷口 5/9 4/4 東野 嶋 0/0 0/0 近藤 阿部 2/2 3/4 辻 吉井 K <2/3> 1/1 5/11 宮崎 中谷 0/0
3/3 26/49 2(FPP)9 13/41 0/0 審判(永春・安田) 観客 258人	3/5 30/52 14(FPP)7 26/43 1/3 審判(福田・富田) 観客 600人

1月17日(土) 男子1部 愛知・刈谷市体育館	1月17日(土) 男子1部 佐賀・神埼中央公園体育館	1月17日(土) 女子1部 鹿児島・ソニーセミコンダクタ九州(株)体育館	1月17日(土) 女子1部 山梨・塩山市民体育館
大同特殊鋼 27 (13-11) 16 トヨタ車体 10勝1分2敗	アラコ九州 23 (11-12) 22 ホンダ熊本 2勝1分10敗	ソニーセミコンダクタ九州 26 (16-8) 16 HC名古屋 4勝1分4敗	シャトレゼ 20 (11-11) 17 オムロン 7勝1分1敗
<0/1> K 荻田 森 K <0/2> 6/7 松林 田中勝 0/0 0/0 南川 田中秀 0/1 1/2 峯村 宮地 0/0 0/0 中谷 角谷 3/6 4/4 市原 新美 0/0 0/0 藤井 野村 3/10 2/8 畠中 竹下 3/11 1/1 K 日原 北出 3/3 4/10 趙範行 長谷川 0/0 1/1 0/0 渡邊 加藤 3/6 K 高木 林香 K <0/1> 1/1 2/2 山本 永山 0/5 5/15 金性憲 崎前 0/1	<0/1> K 田中利 藤田 K <0/2> 0/0 材木 大宮 3/4 3/5 村上直 田中 1/1 2/6 植木 米満 0/0 4/9 村上秀 柳田 0/0 4/4 1/7 呉相民 上田 3/3 1/1 3/5 朴正鎮 本多 3/5 0/0 鶴田 間島 0/0 6/9 田中慎 作田 3/5 <0/1> K 谷川 佐伯 2/5 0/0 元島 松岡 K 0/0 錦戸 若松 0/2 0/1 石黒 吉田 K <0/2> 0/0 松野 ヴォル 4/11 2/2	<1/3> K 首藤 菅谷枝 0/0 1/1 8/11 郭恵静 加藤 1/4 0/1 長野 加治木 1/3 7/11 田中 菅谷奈 3/10 2/3 1/1 0/1 草留 羽出重 1/4 1/2 山田早 堀尾 0/1 0/1 0/0 水田 水野 1/1 4/5 高栖 加納 4/6 1/1 出雲 平岡 0/0 <1/1> K 飛田 山畑 K <0/1> 1/3 鷗野 植田 0/3 1/1 0/1 佐久川 宮田 0/0 0/0 貞佐 藤下 3/5 1/1 0/2 山田千 庵 K <0/3>	K 遠藤 藤長 0/0 1/12 原田 安心院 5/7 1/2 桂 大石 0/0 0/0 山崎 西本 0/2 0/0 立野 富田 2/17 2/2 3/6 稲吉 佐久間 2/8 0/0 寺本 藤間 K 4/8 橋本 水野 3/4 1/2 藤浦 巻 0/0 <0/1> K 細谷 金城 0/0 0/0 山崎理 勝田 K <2/7> 5/7 5/14 早船 洪延昊 0/0 <0/1> K 北野 劉晋昊 0/0 東濱 3/8
3/3 24/48 9(FPP)11 15/43 1/1 審判(浅野・神谷) 観客 426人	4/4 19/42 7(FPP)22 19/36 3/3 審判(金子・児玉) 観客 379人	4/4 22/38 7(FPP)15 14/37 2/4 審判(池淵・檜崎) 観客 450人	5/7 15/44 5(FPP)7 15/46 2/2 審判(仲田・植村) 観客 288人

チャレンジリーグ(男子)日程

1月末からチャレンジリーグが下記の日程で行われる。2月12~22日までカタールで男子世界選手権アジア予選があり、今期の男子が2回戦制となったことから、若手層のレベルアップを狙いとして同時期に学生チームとの交流戦を企画したもの。

関東地区	大崎電気 HC東京 順天堂大 筑波大 国土館大	2月1日(日)	茨城県・ひたちなか市総合体育館	10:00~ 12:00~ 14:00~	H C 東京 vs 筑波大 JHL女子・シャトレゼ vs 北国銀行 大崎電気 vs 順天堂大	
	東海地区	大同特殊鋼 トヨタ車体 中部大 名城大	2月20日(金)	岐阜県・岐阜アリーナ	13:00~ 15:00~	トヨタ車体 vs 中部大 大同特殊鋼 vs 名城大
		2月21日(土)	岐阜県・岐阜アリーナ	13:00~ 15:00~	トヨタ車体 vs 名城大 大同特殊鋼 vs 中部大	
	関西地区	ホンダ 湧永製薬 大阪体育大 大阪経済大	2月14日(土)	三重県・ホンダアクティブランド体育館	14:00~ 16:00~	ホンダ vs 大阪体育大 湧永製薬 vs 大阪経済大
2月15日(日)		三重県・ホンダアクティブランド体育館	13:00~ 15:00~	湧永製薬 vs 大阪体育大 ホンダ vs 大阪経済大		
男子2部	北陸電力 トヨタ自動車 大阪ガス 豊田合成 金沢大 大同工業大 東北福祉大 中・四国地区代表	2月28日(土)	福井県・北陸電力福井体育館フレア	15:00~ A面 15:00~ B面 16:30~ A面 16:30~ B面	北陸電力 vs 金沢大 大阪ガス vs 中・四国地区 トヨタ自動車 vs 大同工大 豊田合成 vs 東北福祉大	
	2月29日(日)	福井県・北陸電力福井体育館フレア	10:00~ A面 10:00~ B面 11:30~ A面 11:30~ B面	トヨタ自動車 vs 金沢大 大阪ガス vs 東北福祉大 北陸電力 vs 大同工大 豊田合成 vs 中・四国地区		

前号(10)で東海地区日程に誤りがありました。お詫び申し上げます。今回の日程が正しいものになります。日本ハンドボールリーグ委員会

男女1部個人賞レース 第10週終了

《男子》 《女子》

得点王

1	呉 相 民 (アラコ九州)	94 点	(13試合)		1	郭 惠 静 (ソニ-)	83 点	(9試合)
2	朴 性 立 (大同特殊鋼)	77 点	(12試合)		2	早 船 愛子 (シャトレ-ゼ)	78 点	(9試合)
3	ヴ オ ル (ホンダ熊本)	69 点	(12試合)		3	田中 美音子 (ソニ-)	59 点	(9試合)
4	金 性 憲 (大同特殊鋼)	64 点	(12試合)		4	呉 成 玉 (メイブルレッズ)	57 点	(7試合)
5	小 沢 勝利 (湧永製薬)	63 点	(13試合)		5	菅 谷 美奈 (HC名古屋)	49 点	(10試合)
6	中 川 善雄 (大崎電気)	62 点	(13試合)		6	稲 吉 希穂 (シャトレ-ゼ)	41 点	(9試合)
7	野 村 広明 (トヨタ車体)	57 点	(13試合)		6	金 鎮 順 (メイブルレッズ)	41 点	(5試合)
8	ク ジ ノ フ (ホンダ熊本)	54 点	(10試合)		6	中 村 尚美 (北国銀行)	41 点	(9試合)
9	山 本 琢央 (大同特殊鋼)	53 点	(13試合)		9	金 城 晶子 (オムロン)	40 点	(9試合)
10	松 林 克明 (大同特殊鋼)	49 点	(13試合)		10	上 町 史織 (北国銀行)	38 点	(9試合)
11	朴 正 鎮 (アラコ九州)	47 点	(13試合)		11	富 田 有美 (オムロン)	37 点	(9試合)
11	竹 下 浩雄 (トヨタ車体)	47 点	(13試合)		12	青 戸 あかね (メイブルレッズ)	35 点	(10試合)
11	北 出 圭祐 (トヨタ車体)	47 点	(13試合)		13	橋 本 寛子 (シャトレ-ゼ)	31 点	(9試合)
14	田 中 慎一 (アラコ九州)	45 点	(13試合)		13	佐 藤 由紀恵 (HC名古屋)	31 点	(10試合)
15	福 田 大樹 (湧永製薬)	44 点	(13試合)		15	藤 浦 美絵 (シャトレ-ゼ)	29 点	(9試合)
					15	原 田 恵 (シャトレ-ゼ)	29 点	(9試合)

フィールド得点賞

1	金 性 憲 (大同特殊鋼)	64 点	(12試合)		1	郭 惠 静 (ソニ-)	69 点	(9試合)
2	中 川 善雄 (大崎電気)	62 点	(13試合)		2	田中 美音子 (ソニ-)	56 点	(9試合)
2	朴 性 立 (大同特殊鋼)	62 点	(12試合)		3	呉 成 玉 (メイブルレッズ)	54 点	(7試合)
4	呉 相 民 (アラコ九州)	57 点	(13試合)		4	早 船 愛子 (シャトレ-ゼ)	52 点	(9試合)
5	ヴ オ ル (ホンダ熊本)	56 点	(12試合)		5	稲 吉 希穂 (シャトレ-ゼ)	41 点	(9試合)
6	山 本 琢央 (大同特殊鋼)	51 点	(13試合)		6	金 城 晶子 (オムロン)	40 点	(9試合)
6	ク ジ ノ フ (ホンダ熊本)	51 点	(10試合)		7	金 鎮 順 (メイブルレッズ)	37 点	(5試合)
8	松 林 克明 (大同特殊鋼)	49 点	(13試合)		8	青 戸 あかね (メイブルレッズ)	35 点	(10試合)
9	朴 正 鎮 (アラコ九州)	47 点	(13試合)		9	橋 本 寛子 (シャトレ-ゼ)	31 点	(9試合)
9	北 出 圭祐 (トヨタ車体)	47 点	(13試合)		9	中 村 尚美 (北国銀行)	31 点	(9試合)

シュート率賞 (フィールド得点ベスト10を対象)

1	松 林 克明 (大同特殊鋼)	49点/ 68射	0.721		1	青 戸 あかね (メイブルレッズ)	35点/ 44射	0.795
2	山 本 琢央 (大同特殊鋼)	51点/ 81射	0.630		2	田中 美音子 (ソニ-)	56点/ 89射	0.629
3	朴 正 鎮 (アラコ九州)	47点/ 78射	0.603		3	呉 成 玉 (メイブルレッズ)	54点/ 92射	0.587
4	ヴ オ ル (ホンダ熊本)	56点/ 97射	0.577		4	郭 惠 静 (ソニ-)	69点/ 119射	0.580
5	金 性 憲 (大同特殊鋼)	64点/ 118射	0.542		5	稲 吉 希穂 (シャトレ-ゼ)	41点/ 76射	0.539

7mスロー得点賞

1	呉 相 民 (アラコ九州)	37 点	(13試合)		1	早 船 愛子 (シャトレ-ゼ)	26 点	(9試合)
2	小 沢 勝利 (湧永製薬)	27 点	(13試合)		2	菅 谷 美奈 (HC名古屋)	24 点	(10試合)
3	森 本 彰宏 (大崎電気)	25 点	(11試合)		3	富 田 有美 (オムロン)	18 点	(9試合)
4	朴 性 立 (大同特殊鋼)	15 点	(12試合)		4	木 村 妙子 (メイブルレッズ)	16 点	(10試合)
4	野 村 広明 (トヨタ車体)	15 点	(13試合)		5	郭 惠 静 (ソニ-)	14 点	(9試合)

7mスロー阻止賞 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1	吉 井 丈晴 (ホンダ)	10本/ 23射	0.435		1	高 森 妙子 (メイブルレッズ)	7本/ 19射	0.368
2	濱 口 靖 (大崎電気)	7本/ 17射	0.412		2	浅 井 友可里 (メイブルレッズ)	7本/ 21射	0.333
3	吉 田 耕平 (ホンダ熊本)	9本/ 27射	0.333		3	庵 下 雪絵 (HC名古屋)	9本/ 31射	0.290
4	宇 田 川 敏郎 (HC東京)	8本/ 27射	0.296		4	田 中 麻美 (北国銀行)	10本/ 40射	0.250
5	谷 川 一寿 (アラコ九州)	9本/ 33射	0.273		4	細 谷 若菜 (シャトレ-ゼ)	3本/ 12射	0.250

第28回日本ハンドボールリーグ成績表 第10週終了 1月17日現在

順位	1部男子	湧永製薬	大同特殊鋼	ホンダ	大崎電気	ホンダ熊本	トヨタ車体	アラコ九州	H C 東京	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	湧永製薬		28 18	20	28 28	29 25	26 28	34 23	35 29	13	10	1	2	21	351	269	82
2	大同特殊鋼	22 18		18 22	25	30 23	25 27	27 28	26 28	13	10	1	2	21	319	262	57
3	ホンダ	23	21 21		26 27	30 24	26 29	33 20	28 31	13	10	0	3	20	339	261	78
4	大崎電気	24 21	20	15 33		25 27	22 25	22 26	29 23	13	9	0	4	18	312	283	29
5	ホンダ熊本	24 26	22 21	18 20	21 20		27	27 22	29 25	13	5	0	8	10	302	318	-16
6	トヨタ車体	21 21	23 16	19 23	20 22	24		25 22	29 26	13	4	0	9	8	291	302	-11
7	アラコ九州	24 17	25 23	22 22	20 19	26 23	23 20		27	13	2	1	10	5	291	336	-45
8	H C 東京	15 13	14 10	13 16	16 11	20 12	15 9	27		13	0	1	12	1	191	365	-174

順位	1部女子	メイブルズ	シャトレゼ	オムロン	ソニー	北国銀行	H C 名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	広島メイブルズ		24 25	26 29	32 29	27 28	39 24	10	9	0	1	18	283	226	57
2	シャトレゼ	23 26		34 20	28	29 23	24 32	9	7	1	1	15	239	186	53
3	オムロン	20 20	19 17		27 23	22	36 25	9	5	0	4	10	209	216	-7
4	ソニーセミコンダクタ九州	30 25	28	26 21		27 30	29 26	9	4	1	4	9	242	205	37
5	北国銀行	15 20	19 17	17	18 16		22 21	9	2	0	7	4	165	223	-58
6	H C 名古屋	24 23	18 19	24 19	16 16	18 19		10	0	0	10	0	196	278	-82

順位	2部男子	北陸電力	トヨタ自動車	大阪ガス	豊田合成	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	北陸電力		30 28	35 19 31	34 41	7	7	0	0	14	218	116	102
2	トヨタ自動車	18 18		17 27	28 27 34	7	4	0	3	8	169	159	10
3	大阪ガス	15 17 18	20 21		32 24	7	2	0	5	4	147	180	-33
4	豊田合成	16 14	26 14 20	24 27		7	1	0	6	2	141	220	-79

この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1.対戦間勝点 2.対戦間得失点差 3.総得失点差 4.総得点 の多い順で順位付けしています。